季刊ブックレビュー

みどりの翼

特集

動物

平成25年7月 Vol. 43

◆ とびっく ◆

Read me！「特集■動物」

新着図書

イラストコンテストのお知らせ

発行：田原市図書館
（TEL0531－23－4946）

ティーンズ イラストコンテスト開催！

応募者募集！！

夏休み期間中ティーンズコーナーでは、すてきなイラストを大募集。
応募してもらったイラストはティーンズコーナーの
ガラス壁面に展示します。優秀者には雑誌の付録詰め合わせと、応募作品をプリントした特製しおりを差し上げます。
応募用紙はティーンズコーナーで配布中！！イラスト好きなみなさんのご応募をお待ちしています♪

募集期間　７月２０日（土）～８月１８日（日）
結果発表　８月２７日（火）
展示期間　８月２０日（火）～９月２９日（日）
対　　象　中学生から２０才未満
応募方法　応募用紙にイラストを描き、必要事項を記入のうえ、ティーンズコーナーイラスト応募箱に入れてください。

自由研究・読書感想文対策本あります！

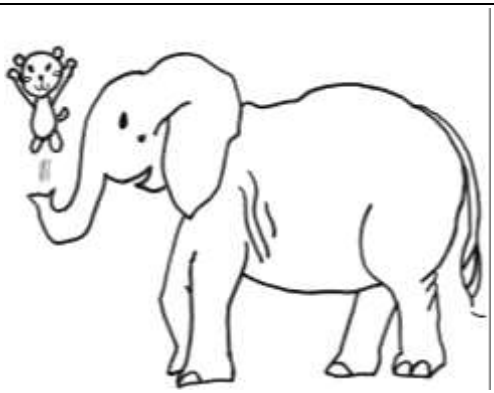
今年も夏休みに合わせて、自由研究の役に立つ本、読書感想文にオススメの本をティーンズコーナーで展示しています。
夏休みの宿題にこまったらぜひティーンズコーナーへ！

9月1日（日）まで
中央図書館ティーンズコーナーにて展示中

… 特集　動物 …

図書館には
人間とともに歩んできた動物たちが
活躍する本や
身近な動物たちの知られざる秘密が
わかる本がたくさんあります。

お気に入りの１冊をみつけよう！



ちっちゃくてもきらきらした世界

「かのこちゃんとマドレーヌ夫人」

万城目学／著　筑摩書房　2010年　913.6/マキ　ﾃｨｰﾝｽﾞ

かのこちゃんは元気いっぱいの小学校１年生。かのこちゃんの家で飼っているマドレーヌ（ネコ）と玄三郎（イヌ）は種族を超えた（？）とても仲のいい夫婦です。ある日、玄三郎から尻尾が２本にさけ、人に化けるという「猫又」の話を聞いたマドレーヌに不思議な出来事が起こり…。

自分の近くにいる人にやさしくしたくなる…そんなほっこりかわいいお話です。

おもしろい生き物全員集合！

「生きもののヘンな顔」

ネイチャー・プロ編集室／構成・文　幻冬舎　2012年　480/ネ　一般

怒っているのに、大喜びしているようにみえるキリギリス、うらやましいほどにふさふさのまつ毛を持ったヒトコブラクダ、思わずつられてしまうほど大きなあくびをするリスなどなど…見ているとなんだかほっとしてしまう生きものたちのヘンな顔を集めた一冊。上野動物園元園長の解説もついているので読めばちょっとした雑学も身につくかも？

しゃべるネズミが応援する恋

「トリツカレ男」

いしいしんじ／著　新潮社　2006年　913.6/イシ　一般

ジュゼッペのあだ名は「トリツカレ男」。何かに興味を持つと、とりつかれたように夢中になるからだ。色んなものにとりつかれてきたジュゼッペが、新たにとりつかれたのはペチカという外国から来た女の子。ペチカの笑顔にあるくすみを晴らしたいとジュゼッペはペットのしゃべるネズミの力も借りて色々と手を尽くすが、ペチカの最後の悩みが、連絡が取れなくなった婚約者タタンの事だと知って…。

伝説がはじまった

「虎の弟子」

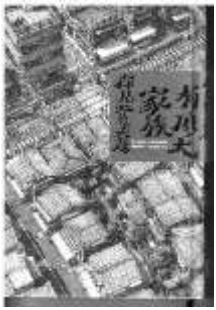
ローレンス・イェップ／著　あすなろ書房　2006年　933/イ　ティーンズ

何千年ものあいだ選ばれしものによって守られてきたフェニックスのたまご。その魔力を求めて、伝説の妖怪クンクンがうごきだした！それを阻止するために、主人公トーマスは虎であるミスター・フーの弟子になる。
トーマスは仲間になった虎や龍、そして猿といっしょに勇気を出して妖怪たちにたちむかっていく。トーマスはクンクンの野望をとめることができるのか！？

京の町は天狗と狸、そして人間の三つ巴

「有頂天家族」

森見登美彦／著　幻冬舎　2007年　913.6/モリ　一般



下鴨神社糺ノ森（ただすのもり）に居を構える狸（たぬき）の下鴨一家は偉大な父総一郎を人間によって狸鍋にされ、残されたのは母とちょっと頼りない四兄弟。特に三男矢三郎は父の阿呆の血を色濃く受け継いだ化け上手な狸として有名だった。下鴨一家を目の敵にする親戚狸の夷川一家、神通力を失った天狗赤玉先生、元人間の天狗弁天など個性あふれる面々を相手取り、父の誇りを取り戻すべく京の町を駆け巡る。

ウサギの世界ってけっこう大変（汗）

「ウォーターシップ・ダウンのウサギたち　上・下」

リチャード・アダムズ／著　評論社　2006 年　933.7/アダ　一般

豊かな牧草地に長い時間をかけて巣穴を作ってきた野ウサギたち。ウサギたちの村の中で予知能力をもっているファイバーが、ある日村に危険が迫っているので大急ぎで逃げなければいけないと言い出した。相手にしない長ウサギたちを置いて、ファイバーの兄ヘイズルたちオスウサギ１１匹は安全な場所を求めて広い平原へと旅に出る。

小さなウサギたちの壮大な冒険を描いた名作。

生き物の起こす事件は全てすばらしい

「先生、巨大コウモリが廊下を飛んでいます！」

小林朋道／著　築地書館　2007 年　481.78/コ　一般

自然に囲まれた鳥取環境大学に居る小林先生の所にはいつも様々な動物達の事件が持ち込まれる。巨大コウモリが廊下を飛ぶ、アナグマの親子と遭遇、ヘビとハムスターが同時脱走…でも動物大好きな先生にはそれは全て「すばらしい」事なんです。シリーズの１冊目なのでもっと事件を見たい！という人はぜひ２冊目「先生、シマリスがヘビの頭をかじっています！」をどうぞ♪

ガハハと笑う王女様と見栄っ張りの王子様

「カエルになったお姫様」

E.D.ベイカー／著　角川書店　2004 年　933/ベ　ティーンズ

エマは王女らしくない不器用な王女。魔女の叔母に憧れるけど魔法も上手に使えない。そんなエマに結婚の話が持ち上がる…けど相手は大嫌いな王子。嫌いな相手と結婚する位なら沼地で出会った自称：王子のカエルとキスした方がマシ！とキスしてみたらカエルが人間になるはずが、エマがカエルになる事に！？食欲旺盛な元王子と不器用な元王女の二匹は魔法をかけた魔女を探して人間に戻ろうとするが…。

情緒あふれる博物学入門書：作者談

「キリンと暮らす　クジラと眠る」

アクセル・ハッケ／作　講談社　1998 年　944.7/ハツ　ﾃｨｰﾝｽﾞ

フラミンゴはスーパーモデルの生まれ変わり、ゴキブリは人間に命がけの片思いをしている、ヒキガエルは元々とても美しい姿だった…など作者の想像（妄想？）によってできた博物学の本。想像で書かれた部分も多いですが、ちゃんとした博物学の本から引用されている部分もあり、色んな逸話も書いてあったり…どこからが想像でどこからが本当なのか分からなくなるけど面白い、不思議な魅力にあふれた一冊。

生き物だって恋愛します

「いきもの　ちょっといい話」

三上昇／監修　三才ブックス　2006 年　481.7/ナ　一般

この地球上には生き物の数だけ素晴らしいドラマがあります。ワニが実はとても子煩悩だったり、おしゃれな家を建てて、プロポーズする鳥がいたり、自分の命を犠牲にして卵を育てるタコがいたり…意外なオモシロエピソードがたくさん紹介されています。
親子愛、夫婦愛、仲間との絆…。生き物からたくさんのことを学ぶことができる１冊です。

☆「動物」な**ＣＤ＆ＤＶＤ**

ＣＤ『Mash up the world』Man with a Mission　2012 年　CD211/マ　中央
頭はオオカミ、体は人間という究極の生命体によるロックバンド。温暖化のせいで南極の氷の眠りから覚めた彼らの奏でる音楽は、アガる曲ばかり！人気資料のため、予約必須！！

ＤＶＤ『犬と私の１０の約束』　2008 年　DVD C41/イ　赤羽根
ある日あかりの家の庭に迷い込んできた一匹の子犬。入院中の母親は「犬を飼うためには１０の約束をしないといけない」と言い…。涙なしでは見られない感動の作品。

★★ＣＤ・ＤＶＤは人気の資料です。貸出中の場合は、予約をしてね！

📖他にもこんな本あります♪📖

○『ネコと話そう』
野澤延行／著　マガジン・マガジン　2009年　645.7/ノ　一般

○『動物オメガ図鑑』
松原卓二／写真・文　マガジンハウス　2009年　748/マ　ﾃｨｰﾝｽﾞ

○『ペンギンのＡＢＣ』
ペンギン基金／著　河出書房新社　2007年　488.66/ペ　一般

○『小さな骨の動物園』
INAX出版　2005年　481.1/チ　一般

○『おうちで旭山動物園』
今津秀邦／写真　エムジーコーポレーション　2006年　480.76/オ　ﾃｨｰﾝｽﾞ

○『ソロモンの犬』
道尾秀介／著　文藝春秋　2007年　913.6/ミチ　一般

○『カピバラ』
渡辺克仁／著　東京書籍　2008年　489.47/ワ　ﾃｨｰﾝｽﾞ

○『きなこ』
百瀬しのぶ／著　小学館　2009年　913.6/モモ　一般

○『みんなが知りたい動物園の疑問５０』
加藤由子／著　ソフトバンククリエイティブ　2007年　480.76/カ　一般

○『翼のある猫』（上）・（下）
イサベル・ホーフィング／著　河出書房新社　2010年　949.33/ホフ　ﾃｨｰﾝｽﾞ

予告：次号の特集は「ゲーム」です。お楽しみに♪

☆新着図書・この本読んで！☆

熱い高校演劇小説

「幕が上がる」

平田オリザ／著　講談社　913.6/ヒラ　ティーンズ

演劇部の大会は年に一度しかない。その年に一度の地区大会で先輩達が負けて、さおりは演劇部部長になった。エースのユッコ、ムードメーカーのガルル、後輩のわび助と例年通り「地区大会突破、県大会出場！」を目標にしていたが、「学生演劇の女王」と呼ばれていた新任の吉岡先生が副顧問になり、更に県内強豪校から東京で演劇を習う中西さんが転入してきた事で部が変り始め、皆は演劇にのめり込んでいく。

とうとう草多にも恋の予感が…

「わからん薬学事始②」

まはら三桃／著　講談社　913/マ/2　ティーンズ

小さな島から、薬作りを学ぶために中学入学と共にひとりで東京にやってきた木葉草多。２年生になってからも成績はイマイチ上がらないけど、草多には薬草など薬の材料の声が聞こえるというふしぎな力が備わっていた。ある日同じ下宿に住んでいるハタチの高校生嵐先輩の大学への入学金づくりのため、二人は北海道へと向かう。続きが気になる薬学小説第２弾、７月に発売した３巻で完結！

ていねいに暮らすということ

「13歳からの家事のきほん46」

アントラム栢木利美／著　海竜社　590/ア　ティーンズ

ごはんはどうやって炊くの？手洗いで洗濯するときはどうしたらいい？料理や洗濯、裁縫に掃除…今までお家の人にやってもらっていた家事はどうやってやったらいいんだろう？家事の基本だけではなく、裏ワザや注意するポイントなどもわかりやすく書かれている１冊です。
大人になって、やらなくちゃいけなくなってもすぐにはできません。今から少しずつできるようにしましょう。